

千葉県自動車大学校

学校自己評価報告書

(令和5年度)

目次（評価項目一覧）

1. 教育理念・目標

- ・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- ・ 社会ニーズを踏まえた学校の将来構想を描いているか
- ・ 育成人材像は専門分野に関連する業界ニーズに適合しているか
- ・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・父母等に周知されているか

2. 学校運営

- ・ 目的を達成するための運営方針と事業計画が策定されているか
- ・ 運営組織、設置法人は組織運営を適切に行っているか
- ・ 人事、給与に関する規定などは整備されているか
- ・ 学校運営上、権限や役割を明確にした組織整備など意思決定システムは整備されているか
- ・ 情報のシステム化等による業務効率化が図られているか

3. 教育活動

- ・ 理念に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか
- ・ 各科目の教育目標、育成人材像は業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか
- ・ 各科目のカリキュラムは、目標達成に向けた教育課程が編成されているか
- ・ 教育内容の見直しが定期的に行われているか
- ・ キャリア教育（実践的な職業教育）の視点立った各科目の指導内容、方法等を示したシラバス（教案）作成されているか
- ・ 学生による授業評価を実施しているか
- ・ 授業内容の設計や授業方法等について、その適否につき把握・評価する体制があるか
- ・ 成績評価・進級認定・修了認定・卒業認定の基準を明確化し適切に運用しているか
- ・ 目標とする資格・免許はカリキュラム上で明確化されているか
- ・ 資格・要件を備えた教員を確保しているか
- ・ 教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか
- ・ 教育活動などに関する情報公開が適切になされているか

4. 学修成果

- ・ 就職成果とその推移に関する情報を明確に把握し、就職率の向上が図られているか
- ・ 資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握し、取得率の向上が図られているか
- ・ その他、自動車整備業界関連の資格取得がなされているか
- ・ 卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握し教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- ・ 学生の就職・進路指導に関する体制が整備され有効に機能しているか
- ・ 退学率の低減が図られているか
- ・ 就職に関する説明会の実施や学生個別相談を実施しているか
- ・ 就職活動に関する具体的な指導を実施しているか
- ・ 学生相談に関する体制が整備され有効に機能しているか
- ・ 経済的な側面に対する支援体制が整備され有効に機能しているか
- ・ 定期的な健康診断を行うなど、学生の健康面に関する支援制度はあるか
- ・ スポーツ等の部活動、課外活動に対する支援制度が整備され有効に機能しているか
- ・ 遠隔地出身者のための学生寮等、学生の生活環境に対する支援は行われているか
- ・ 父母等と適切に連携しているか
- ・ 卒業生を支援する体制が整備され有効に機能しているか

6. 教育環境

- ・ 施設・設備は、必要な教育に対し十分な対応ができるよう整備されているか
- ・ 学外実習、インターンシップ等、外部の関係機関と連携し、十分な実施体制を整備しているか
- ・ 学外実習、インターンシップ等について、その実績を把握し教育効果を確認しているか
- ・ 防災に関する組織的体制は整備されているか

7. 学生募集

- ・ 学生募集活動は適正かつ効果的に行われているか
- ・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- ・ 入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか
- ・ 学生納付金は経費内容に対し妥当なものとなっているか

8. 財務

- ・ 法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか
- ・ 教育目標との整合性を図り予算・収支計画を策定しているか
- ・ 財務に関する会計監査は適正に行われているか
- ・ 財務情報公開体制を整備し適切に運用しているか

9. 法令などの遵守

- ・ 法令、専門学校設置基準などを遵守し適正な運営がなされているか
- ・ 個人情報に対しその保護のための対策がとられているか
- ・ 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- ・ 自己評価を公開しているか

10. 社会的貢献・地域活動

- ・ 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか
- ・ 学生ボランティア活動の奨励、支援をしているか
- ・ 地域に対する公開講座、教育訓練の受託などが積極的に行われているか

1. 教育理念・目標

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
社会ニーズを踏まえた学校の将来構想を描いているか	4
育成人材像は専門分野に関連する業界ニーズに適合しているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・父母等に周知されているか	4

現状

- ・ 本校は、教育基本法及び学校基本法に基づき、自動車整備について専修学校教育を行い、その応用能力と優れた人格を涵養し、もって自動車業界に有用な実践力に富む中堅的人材を育成し、よって自動車社会の健全な発展に資することを目的としている。
- ・ 本校は、千葉県下約2,130の整備事業者が組織する千葉県自動車整備商工組合を母体とし、次世代を担う後継者を養成するために設立されている。
- ・ 「より高い人格の形成」「練磨された技能の修得」「お客様に信頼と満足を提供できる人材の育成」という三つの教育方針を掲げ、自動車整備のプロフェッショナルとしての知識や技能を指導することのみならず、組合員企業と連携しインターンシップを行うなどして、より高い人格形成や向上心の育成を図っている。
- ・ 社会のニーズは、設立母体の千葉県自動車整備商工組合並びに千葉県自動車整備振興会のネットワークを活用し情報収集を行っている。また、教育課程編成委員会を開催し、業界団体からの意見収集を行っている。

2. 学校運営

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
目的を達成するための運営方針と事業計画が策定されているか	4
運営組織、設置法人は組織運営を適切に行っているか	4
人事、給与に関する規定などは整備されているか	4
学校運営上、権限や役割を明確にした組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
情報のシステム化等による業務効率化が図られているか	4

現状

- ・ 整備商工組合立という法人形態から、学校は組合組織の一部として位置づけられており、理事長を頂点とする運営組織が確立されている。
- ・ 年間カリキュラムや予算は、事業計画を策定し委員会及び理事会並びに総代会により承認を受けている。更に重要な案件の実行については稟議書により決裁を受け実行している。また、効率的な運営できるよう責任分担がなされている。
- ・ 人事、給与については、就業規則並びに諸規定によって規定されている。

3. 教育活動

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
理念に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか	4
各科目の教育目標、育成人材像は業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4
各科目のカリキュラムは、目標達成に向けた教育課程が編成されているか	4
教育内容の見直しが定期的に行われているか	4
キャリア教育（実践的な職業教育）の視点立った各科目の指導内容、方法等を示したシラバス（教案）が作成されているか	4
学生による授業評価を実施しているか	4
授業内容の設計や授業方法等について、その適否につき把握・評価する体制があるか	4
成績評価・進級認定・修了認定・卒業認定の基準を明確化し適切に運用しているか	4
目標とする資格・免許はカリキュラム上で明確化されているか	4
資格・要件を備えた教員を確保しているか	4
教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか	4
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	4

現状

- ・ 自動車整備業界に求められる人材要件を鑑み、学年ごとに到達目標を定め、それに合致したカリキュラムを実施している。また、国土交通省により認可された一種養成施設であるため、授業の指定科目及び指定時間が設定されている。
- ・ 整備商工組合立であるため、県内整備工場及び自動車ディーラー、卒業生からの情報が入手しやすく、現況や将来の業界のニーズに応じた授業をいち早く反映させることができる。
- ・ 教育課程編成委員会において、委員に教育内容について策定いただいている。
- ・ 学内企業実習を複数の企業に依頼し、学科及び実技を直接指導していただく時間をカリキュラム内に設け、学生並びに業界のニーズに対応している。
- ・ 年度末に学生アンケートを実施することにより、授業評価を行い改善に役立てている。
- ・ 成績評価・単位認定の基準は学則及び細則に明記されており、特に単位認定については国家試験の実技試験免除の資格基準となっている。
- ・ 目標とする資格は、カリキュラム上の重要項目であり、各科ごとに独自の対策を策定しサポート体制を構築している。
- ・ 業界団体が行う技術研修や外部が行うスキルアップ研修に参加し、計画的に教員の資質向上を図っている。

課題と改善点

- ・ 学生アンケートの結果や担当教科の試験結果を基に、授業内容や指導方法に対し改善しているが、教案のレベルアップまでは至っていないため、対策を検討したい。

4. 学修成果

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
就職成果とその推移に関する情報を明確に把握し、就職率の向上が図られているか	4
資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握し、取得率の向上が図られているか	4
その他、自動車整備業界関連の資格取得がなされているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍、評価を把握し教育活動の改善に活用されているか	4

現状

- ・当校における生徒の入学者数・進級者数・退学者数・休学者数・卒業者数・就職希望者数・就職者数

令和5年度 二級自動車整備科

学年	期	入学又は進級者数	退学者数	休学者数	卒業者数	就職希望者数	就職者数
1年生	54期	21名	1名	0名			
2年生	53期	26名	0名	1名	25名	22名※	22名

※卒業者数のうち就職希望をしない者3名のうち2名は一級自動車研究科に内部進学

令和5年度 一級自動車研究科

学年	期	入学又は進級者数	退学者数	休学者数	卒業者数	就職希望者数	就職者数
1年生	23期	13名	0名	0名			
2年生	22期	20名	0名	0名			
3年生	21期	20名	1名	1名			
4年生	20期	12名	0名	0名	12名	12名	12名

令和5年度 カーマカトロニクス科

学年	期	入学又は進級者数	退学者数	休学者数	卒業者数	就職希望者数	就職者数
1年生	5期	2名	0名	0名	2名	2名	2名

- ・当校における自動車整備士試験合格率（卒業生は全員が受験）

令和5年度

一級小型自動車整備士	二級ガソリン自動車整備士	二級ジーゼル自動車整備士
100%	97%	100%

- ・就職データを取り、次年度の活動に役立てている。
- ・自動車整備士試験や自動車整備業界関連資格について、合格者数を把握しており、その後の対策に役立てている。

課題と改善点

- ・留学生の日本語読解力を向上させることが、今後も継続した課題である。

5. 学生支援

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学生の就職・進路指導に関する体制が整備され有効に機能しているか	4
退学率の低減が図られているか	4
就職に関する説明会の実施や個別相談を実施しているか	4
就職活動に関する具体的な指導を実施しているか	4
学生相談に関する体制が整備され有効に機能しているか	4
経済的な側面に対する支援体制が整備され有効に機能しているか	3
定期的な健康診断を行うなど、学生の健康面に関する支援制度はあるか	4
スポーツ等の部活動、課外活動に対する支援制度が整備され有効に機能しているか	4
遠隔地出身者のための学生寮等、学生の生活環境に対する支援は行われているか	3
父母等と適切に連携しているか	4
卒業生を支援する体制が整備され有効に機能しているか	4

現状

- ・ 就職指導に関しては教育課長を主軸に担任が実施している。身近な担任が指導するため細かな指導が行き届いている。
- ・ 就職に関しては、履歴書の書き方をはじめ、企業訪問、面接試験の受け方等を個別に指導し、筆記・作文・実技試験等の指導を行っている。
- ・ 日本学生支援機構による奨学金制度の指定を受けている。また、特待生制度や入学金減免制度により支援している。
- ・ 野球部、自動車部、サッカー部があり、活動費の補助を行っている。
- ・ 欠席者、成績不良者の父母等には、こまめに連絡を取り必要に応じ父母等同席の面談を行っている。
- ・ 卒業後に自動車整備士の国家試験が行われるため、卒業後もフォローアップ講習を行っている。

課題と改善点

- ・ 基礎学力の低さや目的意識の不足が要因での、休退学者対策を更に推し進めたい。
- ・ 学校独自の奨学金制度の為に、大学校後援会の設立を行いたい。
- ・ 留学生に対応したアパートの確保を行いたい。

6. 教育環境

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
施設・設備は、必要な教育に対し十分な対応ができるよう整備されているか	3
学外実習、インターンシップ等、外部の関係機関と連携し、十分な実施体制を整備しているか	4
学外実習、インターンシップ等について、その実績を把握し教育効果を確認しているか	4
防災に関する組織的体制は整備されているか	4

現状

- ・ 学生数に対して十分な実習場面積や教室を備えている。
- ・ インターンシップは、千葉県自動車整備商工組合員である県内整備工場に協力を依頼し、即戦力として活躍できるよう指導をお願いしている。また、実施後に報告会を開催し教育効果を確認している。
- ・ 毎年4月に避難訓練を実施し、緊急時の避難経路の確認や避難器具の取扱い、初期消火方法などの指導を行っている。また、緊急時に備え非常食等の備蓄を行っている。

課題と改善点

- ・ 教育施設について改修・改善を行いたい箇所が多く、引き続き対応したい。

7. 学生募集

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学生募集活動は適正かつ効果的に行われているか	3
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	4
学生納付金は経費内容に対し妥当なものとなっているか	4

現状

- ・ 定期的に入学案内書及び募集要項、ホームページについて、高校が実施する校内及び会場ガイダンス、当校が実施する体験入学、学校見学会を通じて頂戴した意見を参考に、改良及び作成している。
- ・ 高校が実施する校内及び会場ガイダンス、契約媒体紙、当校ホームページにより、在校生・卒業生の教育成果を伝えるよう努めている。
- ・ 入学選考については、選考方法により筆記試験及び面接試験後に判定会議を開き、適正かつ公平に入学の可否を判定している。
- ・ 学費は教育内容や教材の充実度から妥当なものと考えている。また、募集要項に記載されている学費以外に必要な経費は事前に預かり負担を軽減している。

課題と改善点

- ・ 日本人への募集活動は積極的に行っているが、定員に達していない状態が続いている。体験入学参加者へのフォローアップや留学生の募集方法の改善や新しい募集地域の開拓を更に推し進める必要がある。

8. 財務

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3
教育目標との整合性を図り予算・収支計画を策定しているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開体制を整備し適切に運用しているか	4

現状

- ・ 会計監査を適切に実施している。
- ・ 会計報告は会計顧問の指導を受け、年間2回の監事による監査を実施し、委員会、理事会及び自動車整備商工組合総代会に報告しホームページでも公開している。

課題と改善点

- ・ 学生数の減少により収入減となっている。学内進学促進や中途退学者数の抑制に一層の改善を図る必要がある。

9. 法令などの遵守

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
法令、専門学校設置基準などを遵守し適正な運営がなされているか	4
個人情報に対しその保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価を公開しているか	4

現状

- ・ 道路運送車両法や学校教育法に基づき適正に運営している。
- ・ 個人情報の取扱いについては、設立母体である自動車整備商工組合と学校独自の取り決めがあり、教職員に徹底し十分に注意している。

10. 社会的貢献・地域活動

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	4
学生ボランティア活動の奨励、支援をしているか	3
地域に対する公開講座、教育訓練の受託などが積極的に行われているか	4

現状

- ・ 千葉県自動車整備商工組合、千葉県自動車整備振興会、日本自動車整備振興会連合会をはじめとする各団体と協力し、整備士の教育や自動車整備業界の啓蒙活動に寄与している。
- ・ 小中学校、高等学校の職場体験や模擬授業、文部科学省付帯事業である「学びの場」実施に協力している。
- ・ 日本赤十字千葉県支部に協力し、献血を年2回行っている。
- ・ 近隣の子供たちに向け、自動車やオートバイを身近に感じる機会として、又は夏休みの自由研究や職業体験として、体験型のイベントである「CATSカーフェスティバル」を独自に開催している。
- ・ CATSカーフェスティバルのボランティアや組合員企業が参加するレースへのメカニック支援などを積極的に呼びかけている。

課題と改善点

- ・ ボランティア活動については、県内のボランティアイベント等のポスターの掲示を進めたい。